

特集

中学生と検証する

# 市は何に お金を使ったか？

# まちづくり 報告

## 平成25年度

市では、平成28年度までを計画期間とする「第1次村上市総合計画後期実施計画」に基づき、『元気“eまち”村上市』の実現に向け、まちづくりを進めています。

その計画の初年度である平成25年度の主な取り組みや財政状況を、市役所に職場体験に来てくれた村上第一中学校2年生の4人と一緒にお伝えします。

●問い合わせ 財政課財務係  
☎53-2111 (内線323・324)

平成  
25年度

## 主な取り組み

※事業費は平成25年度支出額  
※一部イメージ写真使用

### 支え合い安心して暮らせる思いやりのまちづくり



私たち中学生まで  
助成が拡大されま  
した。



#### ■学童保育の充実⇒7,360万円

学童保育所の対象年齢を小学校6年生まで拡大し、子育て環境の整備を図りました。

#### ■子どもの医療費助成⇒1億2,502万円

子どもの医療費助成の対象年齢を中学校卒業時まで拡大し、経済的負担の軽減を図りました。



#### ■高齢者などの除雪費援助事業⇒46万円

1回につき1万円を上限とし、同一年度に3回まで支給する除雪費の援助を行いました。

#### その他の事業

- 歯科保健計画の策定【新規】 16万円
- 中学生以下のインフルエンザ予防接種の費用助成 32万円
- 社会福祉協議会への事業支援など 8,651万円
- 障害福祉サービスの充実 9億3,653万円
- 要援護老人の安否確認の実施 75万円
- 子ども・子育て支援事業計画の策定【新規】210万円
- ファミリーサポートセンターの新設【新規】261万円

## 元気いっぱい村上第一中学校2年生参加メンバー



テニス部所属の「美那」  
甘いもの大好き、特技は笑うこと



吹奏楽部所属の「夏音」  
好きなタレントは能年玲奈、特技は少林寺拳法



バスケット部所属の「桃香」  
フルーツ大好き、特技は笑うこと



バスケット部所属の「桃夏」  
好きなタレントは本田翼、特技はやっぱりバスケット

## 自然と景観を守る環境に優しいまちづくり



### ■太陽光発電システム設置補助⇒1,845万円

住宅用太陽光発電システムを設置する40件に補助しました。

#### その他の事業

- 木質バイオマスストーブ設置補助 304万円
- 新ごみ処理場の建設 26億4,128万円
- ※平成26年度までの継続事業
- 上水道村上・荒川地区拡張事業 1億8,978万円
- 汚水処理対策の管渠敷設事業 9億662万円



### ■電気自動車用充電スタンド設置 ⇒565万円

CO<sub>2</sub>削減効果の高い電気自動車の普及を図るため、無料充電スタンドを朝日および神林道の駅に設置しました。

## 活気に満ちた輝くにぎわいのまちづくり



これで、観光客のおもてなしもバッチリ。



### ■観光案内所の建設【新規】⇒5,270万円

JR村上駅前に町屋造りの観光案内所を建設し、まち歩き観光の魅力の向上につなげました。

### ■青砥武平治生誕300年祭の開催【新規】 ⇒200万円

鮭に関する講演やタレント「さかなクン」によるトークショーなどで「鮭のまち村上」をPRしました。



#### その他の事業

- 新規就農総合支援事業交付金 8,250万円
- 村上市産材利用住宅等建築奨励事業補助金 1,887万円

## 安全で快適な住みよいまちづくり



### ■津波ハザードマップ作成など ⇒1,015万円

津波災害に対する地域住民の避難や防災対策のため、ハザードマップの作成、避難計画の策定を行いました。



### ■防災行政無線戸別受信機のデジタル化推進 【新規】⇒1億3,372万円

村上地区のデジタル化に伴う戸別受信機(1,850台)の購入および設置工事を行いました。  
※平成27年度までの継続事業

#### その他の事業

- 岩船備前屋排水路改修工事 9,147万円
- 消防救急デジタル無線整備工事【新規】 3億4,493万円
- 上海府地区光ファイバー網整備事業補助金【新規】 990万円
- 山北地区伊呉野集落光ケーブル敷設工事【新規】 840万円

## 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり



### ■無形民俗文化財調査【新規】 ⇒202万円

村上、岩船、瀬波大祭を対象とした無形文化財調査に着手しました。  
※平成26年度までの継続事業



### ■校舎耐震補強・大規模改造工事 ⇒2億7,385万円

村上小学校などの耐震補強・大規模改造事業を進めました。

耐震工事って結構お金がかかりますね。でも、これで安心ですね！



#### その他の事業

- 荒川テニスコート改修工事【新規】 4,681万円

## 簡素で効率の良い行政経営



### ■行政改革推進委員会の開催⇒90万円

健全財政の維持を図りながら更なる行財政の推進を図るため、一部事業の外部評価を実施しました。



### ■ホームページのリニューアル【新規】⇒610万円

全面リニューアルにより、伝わりやすいバリアフリーのホームページを構築し、容易に情報発信が可能なシステム環境を整備しました。

#### その他の事業

##### ■市勢要覧の作成【新規】

25万円

## 市民と行政の協働によるまちづくり



地域の皆さんまちづくり頑張っていますよね！増額補助でさらに活気づきましたね。



### ■地域まちづくり交付金⇒6,000万円

市内17の地域まちづくり組織の運営や活動を支援するため交付金を増額して交付しました。



### ■市民憲章の制定【新規】⇒79万円

市としての一体感とまちづくりのスローガンとして村上市民憲章を制定しました。

#### その他の事業

##### ■集落の集会施設整備への支援

1,698万円

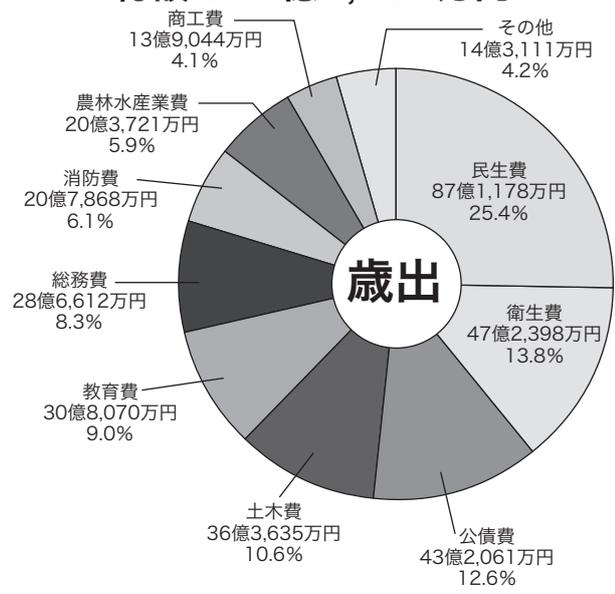
# 平成25年度

# 決算報告

## 一般会計

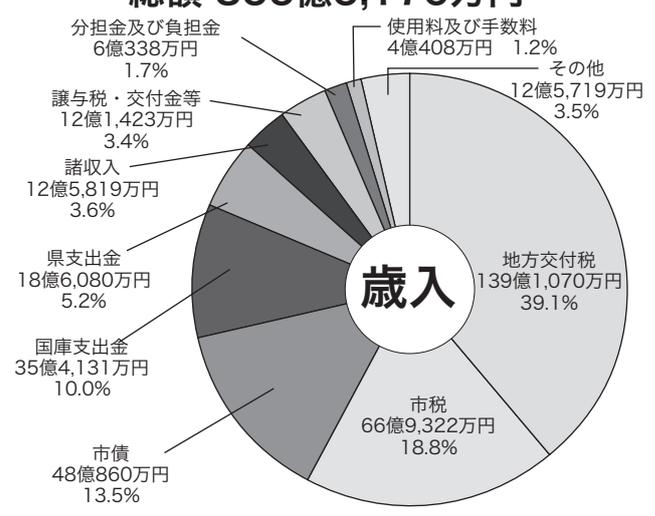
### 一般会計歳出内訳

総額 342億7,698万円



### 一般会計歳入内訳

総額 355億5,170万円

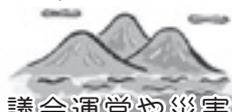


※四捨五入により差し引きが一致しないことがあります

市民1人あたりにすると結構なお金が使われているんですね。



市民1人あたりに使われたお金 **525,801円**

<b>民生費</b> <b>133,637円</b>  福祉の充実	<b>衛生費</b> <b>72,465円</b>  医療やごみ処理など	<b>公債費</b> <b>66,277円</b>  借入金の返済へ	<b>土木費</b> <b>55,781円</b>  道路や橋りょうの建設など	<b>教育費</b> <b>47,257円</b>  学校や文化財の保護に
<b>総務費</b> <b>43,966円</b>  庁舎管理など	<b>消防費</b> <b>31,886円</b>  防災安全のために	<b>農林水産費</b> <b>31,250円</b>  農林水産業の振興のために	<b>商工費</b> <b>21,329円</b>  観光や産業のために	<b>その他</b> <b>21,953円</b>  議会運営や災害復旧費などに

ちょっと、私たちにはわかりにくいので、下記のように家計簿のようにしてもらいました。これですっきりですね！



【収入】		【支出】	
給料(市税・地方交付税など)	18万3,900円	食費(人件費)	4万9,500円
パート収入(使用料および手数料)	3,600円	家族の医療費(扶助費)	3万2,400円
親からの援助(国・県支出金)	4万5,600円	ローンの返済(公債費)	3万8,100円
借金(市債)	4万500円	家の増改築や家電製品の買い替え	5万8,800円
前月からの繰越金(繰越金)	9,900円	(普通建設事業費・災害復旧事業費)	
その他(諸収入など)	1万6,500円	光熱水費や生活用品など	5万100円
		(物件費・補助費等)	
		車や家具などの修理代(維持補修費)	7,200円
		家族への仕送り(繰出金)	4万6,800円
		貯金(積立金)	9,000円
		その他雑費(貸付金)	8,100円
合 計	30万円	合 計	30万円



財政課財務係 板垣

今後、増加が予想される、家の増改築や家電製品の買い替え(老朽化した公共施設の改修など)の費用をどのように賄っていくか、支出の見直しと節減が必要となっています。

### 家計簿に例えると…

支出では、食費や家族の医療費、ローンの返済のほか、家の増改築や家電製品の買い替え、光熱水費や生活用品など、生活するうえで必要な費用が大部分を占め、離れて暮らす家族への仕送りの割合も多くなっています。また、将来に備えて貯金もしています。収入では、給料が一番多く6割を超えています。収入では、給料が一番多く6割を超えています。収入では、給料が一番多く6割を超えています。収入では、給料が一番多く6割を超えています。

### 公営企業会計

(単位：万円)

上水道事業決算額		
収益的収支	収入	9億8,107
	支出	8億9,079
資本的収支	収入	4億2,238
	支出	10億420

※不足額については、内部留保資金などで補てんされます



特別会計は、特定の事業を行うために、財布を別にし、管理しているそうです。公営企業会計は、原則として独立採算性で運営される会計です。

### 特別会計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出
土地取得	6	6
情報通信事業	3億5,585	3億4,730
蒲萄スキー場	5,172	4,983
国民健康保険	76億1,231	74億390
国民健康保険診療所	33	33
後期高齢者医療	6億3,754	6億3,512
介護保険	71億3,164	69億9,988
下水道事業	51億9,973	51億3,968
集落排水事業	9億3,090	9億1,913
簡易水道事業	7億5,378	7億4,939

※財源に不足が生じる場合には、一般会計や基金から資金の繰り入れをして財源の補てんを行っています

## 市債(借入金)残高

一般会計の市債の残高は、前年度より9億975万円増え、328億6243万円となりました。主な増加の要因は、新ごみ処理場および統合保育園の建設に係る費用を借り入れしたためです。市債は、主に道路や学校など長期間利用していく施設などの建設費用のための借入金です。市債の発行により、次世代の人々にも費用を負担していただき、世代間の公平性を考慮しています。

(単位：万円)

会計名	平成25年度末残高	平成24年度末残高
一般会計	328億6,243	319億5,268
情報通信事業	13億205	14億8,707
下水道事業	333億7,213	335億8,208
集落排水事業	92億2,693	95億1,611
簡易水道事業	27億2,536	27億268
上水道事業	55億4,863	54億1,118

借入金がかなり多いですけど、大丈夫ですか？



市債の発行にあたっては、返済した額の7割が地方交付税で戻ってくるなど有利なものを優先して借り入れしています。今後も計画的な事業実施により、市債の残高を減らすよう努めていきます。



## 市財政の運営状況

### 健全化判断比率

※早期健全化基準、財政再生基準の数値を超えたときは、国の関与の下に財政健全化に取り組むこととなります。赤字額がない場合は「-」と記載

(単位：%)

健全化判断比率		25年度	24年度(参考)	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計における市税などの一般財源に対する赤字額の割合	-	-	12.29	20.00
連結実質赤字比率	市税などの一般財源に対する全会計の赤字額の割合	-	-	17.29	30.00
実質公債費比率	市税などの一般財源に対する公債費(借入金の返済)に相当する経費の割合	16.6	17.2	25.00	35.00
将来負担比率	市税などの一般財源に対する将来負担すべき負担額の割合	137.6	152.0	350.00	

### 資金不足比率

※水道事業や下水道事業の経営状態の悪化の度合いを示します。赤字額がない場合は「-」と記載

(単位：%)

会計名	25年度	24年度(参考)	経営健全化基準
下水道事業特別会計	-	-	20.00
集落排水事業特別会計	-	-	20.00
簡易水道事業特別会計	-	-	20.00
上水道事業会計	-	-	20.00

上記の比率は、財政の健全化を判断するもので、平成25年度はすべての比率で基準を下回りました。